

横網町公園だより

NO3 平成25年2月1日発行

・今年は関東大震災から90周年となります。

平成25年(2013)9月1日は、関東大震災から90周年となります。

関東大震災を直接経験され当時を知る人も少なくなりましたが、その悲惨な記憶は、今でも復興記念館の展示物に深く刻み込まれております。

東日本大震災のあと、首都直下型地震の到来が危惧される中、東京都慰霊協会では、関東大震災の災禍を風化させることのないよう、この機会にさまざまな記念事業を計画しております。

この記念事業を成功させるため、みなさまから特別寄進をお受けすることといたしました。大法要の際に使用する奉納幕や提灯等の買い替えにも充たせて頂きたいと思っております。

なにとぞ本趣旨をご理解いただき、温かいお志をお寄せ下さいますよう、お願い申し上げます。

寄進目標額 100万円
寄進額 一口 1,000円



・下町の緑のオアシスとして親しまれる公園に向けて。

横網町公園一帯は、隣に区立安田庭園もあり、墨田区の中でも比較的まとまった緑の多い地域です。

公園の池にはメダカやクチボソなど小さな魚が泳ぎ、それをカワセミが捕食しにきています。また、最近では数が少なくなっているスズメをはじめ、オナガやシジュウカラ、ムクドリ、キジバトなど多くの鳥たちが、木々の間を飛びかっています。

植物も春には桜をはじめ梅や水仙が咲き誇り、初夏にはサツキやシャガ、アジサイなど、そして秋には庭園裏の大きな石灯籠の周りにヒガンバナの群落ができます。

横網町公園の自然は小さな自然ですが、この中でも微妙なバランスが保たれています。人間の過度な干渉は、このバランスを崩す場合があります。

慰霊協会では、この公園が下町のオアシスとして、これからも、みなさまに親しみ楽しんで頂けるよう日々良好な維持管理に努めてまいります。

公園を利用されるみなさまも、いつまでもこの貴重な自然が大切に守られますよう、ご協力をお願いいたします。

- ・ 鳩や小鳥、池の鯉等に餌をあげないで下さい。
- ・ 植込み地に入ったり、植物を取らないで下さい。



・春季慰霊大法要

今年の春季慰霊大法要は、3月10日日曜日、午前10時からです。

東京大空襲から68年目となり、今回は大本山護国寺の一山職衆の方々、並びに東京都仏教連合会式衆の皆様にお勤めいただきます。

毎年3月の大法要は、梅の香りがほのかに漂う中、多くの人々で賑わいます。今年は日曜日ということもあり、より一層賑やかになるのではないのでしょうか。

まだ大法要に来られていない方は、ぜひ一度お出掛け下さい。

・東京空襲犠牲者名簿の登載申出を受け付けています

東京都は、平成11年度から「東京空襲犠牲者名簿」の作成に取り組んでいます。

名簿には、ご遺族等の申し出に基づいて、東京空襲で犠牲になった方々のお名前、年齢、死亡年月日、死亡場所を登載しています。

平成24年3月現在79,726名のお名前を登載しました。名簿に登載されているかどうかの確認も出来ますので、お心当たりの方は、協会事務所にお尋ねください。

なお、大法要が行われる9月1日と3月10日は、「東京空襲犠牲者名簿」が納められている「東京空襲犠牲者を追悼し平和を祈念する碑」の内部を公開しています。



お知らせ

ホームページをリニューアルしました。

このたび慰霊協会のホームページをリニューアルしました。利用者の立場にたって目的別に各ページに入れるようにしました。

情報量も大幅にアップし、お塔婆の寄進や団体見学の申込書等も添付して、サービスの向上を図りました。また、フェイスブックも開設しましたので、リアルタイムの情報がお伝えできると思います。ぜひ【いいね】とクリックしてください。

下記URLからお訪ねください。

(<http://www.tokyoireikyukai.or.jp/>)

復興記念館の改修と展示の見直しを行います。

復興記念館二階の壁や天井などが老朽化してきたため、このたび東京都において改修することになりました。このため、1月から3月まで復興記念館二階は閉鎖いたします。

また、絵画や写真の修復及び展示物の再構成についても90周年に合わせて行う予定でありまして、現在「復興記念館展示構成等検討委員会」で詳細を詰めております。

より魅力的で分かりやすい展示をめざして取り組んでまいりますのでよろしく願いいたします。

日本庭園をきれいにします。

昨年12月に池の清掃を実施しました。また、日本庭園の再生を図るため、植物管理計画を策定し、今後時間をかけて、より魅力的な日本庭園とすべく手入れをしてまいります。

きれいな水と緑のある庭園風景になることをご期待下さい。

体の不自由な方にも安心してご利用頂けるよう、園路等のバリアフリーを進めます。

お年寄りや体の不自由な方にも、公園内や慰霊協会事務所に気軽に安心して訪れて頂けるよう、新しい園路やスロープの設置によるバリアフリー化を推進します。

これまで階段の上り下りや園路の迂回を余儀なくされていたみなさまのご不便を解消するべく努力してまいります。

イベント案内（平成25年上半年期）

お逮夜

日時：3月9日（土）午後4時30分頃

前年9月から半年間にご寄進いただいたお塔婆を本所仏教会の僧侶による読経と共に、お焚き上げる行事です。

慰霊献花展

日時：3月春分の日前後

震災戦災遭難者の慰霊のため、墨田区花道茶道連盟及び周辺各区の華道団体の協賛を得て、慰霊献花展を開催します。

朝顔の行灯づくり講習会

日時：5月26日（日）午後1時30分～

夏の風物詩、朝顔を行灯づくりに仕立てます。ツルの誘引の仕方などを学びましょう。

七夕まつり

日時：6月30日（日）～7月9日（火）

子供たちの夢を乗せた七夕飾りをつくります。みんな、短冊に願いを書きにきてね。

藍の叩き染め講習会

日時：8月11日（日）午後1時30分～

本物の藍の葉を叩いて、藍染めのハンカチをつくります。藍染めの基本が学べますよ。

横網町公園 花めぐり（春から夏）

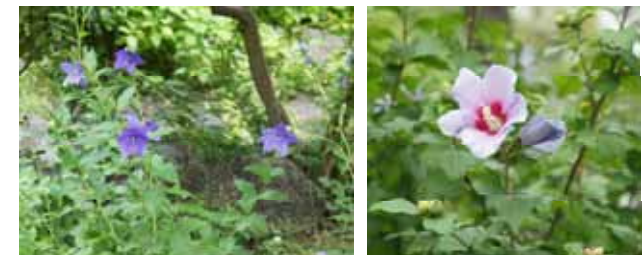
春の彼岸が近づくと「サンシュユ」が黄色い小花を散らし、歩道は「ジンチョウゲ」の香りです。同じ頃、いよいよ桜の出番となり「カンヒザクラ」「ヒガンザクラ」「オオカンザクラ」「ソメイヨシノ」「サトザクラ」が真紅やピンクの花をつけ存在感を示します。園内の植込地には「シャガ」「ハナニラ」が、外周部には「ヤマブキ」や「ドウダンツツジ」が咲きそろういます。



新緑の5月になると「クルメツツジ」「エドキリシマツツジ」等のツツジ類が咲き誇ります。「ザクロ」の古木の朱色の花も見逃せません。

6月に入ると「サツキ」「ビヨウヤナギ」「クチナシ」に加え、梅雨空に「アジサイ」も開花します。秋の七草「キキョウ」の開花もこの頃です。

夏本番となれば「ムクゲ」や「サルスベリ」などが長く咲き続けます。「サンゴジュ」が赤い実を付け「ハギ」が咲き始めれば秋の気配です。



発行：公益財団法人 東京都慰霊協会
東京都墨田区横網2-3-25
電話 03-3623-1200